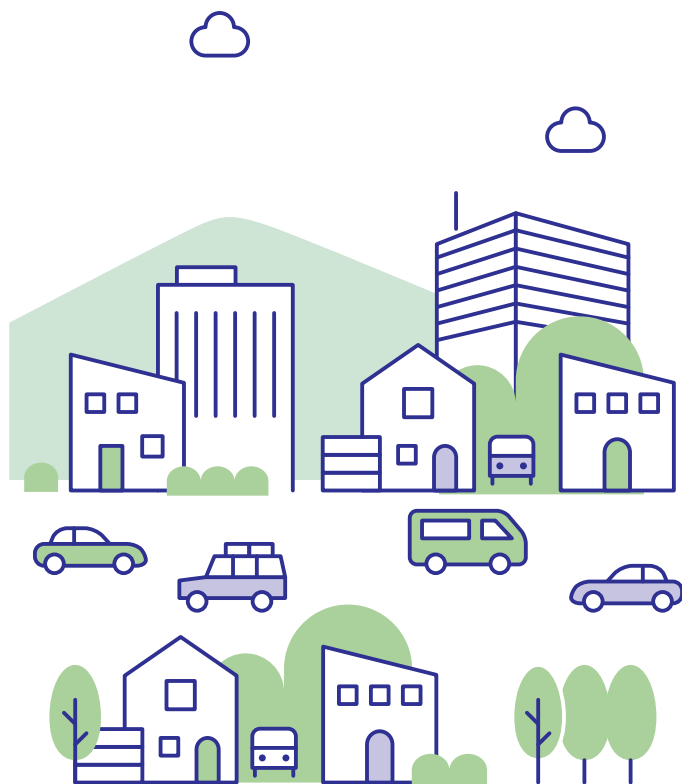


かわにし<sup>新</sup>時代へ

令和6年度

# 予算の概要

Initial budget of Kawanishi city



N

O

N

4



# も く じ

令和6年度予算の編成について	1
1. 令和6年度の主な新規・拡充の取り組み	2
2. 予算の規模	4
3. 総合計画体系図	4
分野別主要事業	
人が豊かに育つ川西の実現	5
にぎわいが生まれる川西の実現	9
安全安心を備えた川西の実現	11
快適な環境で暮らせる川西の実現	13
変革の歩みを止めない川西の実現	15
市制70周年記念事業	16
4. 一般会計予算内訳表（案）	18
5. 市税等収入の状況	22
6. 地方交付税の状況	23
7. 市債の借り入れ状況	24
8. 市債残高の状況	25
9. 基金の状況	26
10. 一般会計歳出性質別経費の状況	27
11. 令和6年度 新時代創造プラン実現のための取り組みによる予算反映状況	28
12. 令和6年度 川西市行政組織図	30
13. 特別会計・企業会計	
特別会計の概要	33
水道事業	34
下水道事業	35
病院事業	36





## 令和6年度予算の編成について

令和6年度は、市制施行70周年を迎えるとともに、新たに策定した第6次総合計画が始まる一年となります。第6次総合計画では、めざす都市像を「心地よさ 息づくまち 川西」と決定しました。

住宅都市としての高い価値を大切にしながら、安心して子育てができ、質の高い教育が受けられ、身近に働く場所がある環境などの新たな価値をかけあわせ、市民の日常生活で感じる幸せ、心地よさを大切にしまちづくりを進めます。

「新時代創造プラン」で掲げているとおり新規・拡充事業実施のための一般財源の半分を子ども、教育施策に充てており、「まず、子どもの幸せから始める」という基本姿勢を念頭に予算編成を行いました。とりわけ、令和6年度は教育大綱がスタートする一年でもあることから、学校教育環境の充実を重点化しています。

具体的には、全国に先駆けて取り組んできた「校内サポートルーム」における支援員を拡充するとともに、中学校での放課後無料学習支援の実施、全小中学校の体育館に空調を整備するための設計をします。

二つ目は、70周年記念事業です。単にお祝いするだけではなく、30年後の未来を見据えた取り組みを展開します。

具体的には、令和6年が市民の記憶に残る一年となるよう、川西出身のシンガーソングライターの植村花菜さんや水中写真家の鍵井靖章さんの協力を得て70周年を盛り上げるとともに、市内各地でアニバーサリーイベントを実施し、川西市全域で新しい動きを作り出していきます。また、アステ川西内の広場を官民協働で新たなコミュニティパークにリニューアルします。

三つ目は、未来を見据え、北部地域のまちづくりについて、大きく前に進める一年にします。

「北部地域のまちづくり方針」に基づき、市立川西病院跡地の建物解体や新たな北部地域の救急・災害拠点を整備するための準備を進めます。

最後に、事業を未来に向けて継続的に実施していくためには、財源確保の議論を避けて通ることはできません。健全な財政なくして、持続可能なまちづくりは実現できないからです。

市の財政は、これまでの財政健全化に向けた取り組みにより、改善の兆しは見えていますが、税収の伸びは大きく見込めない中、物価高騰の影響が続いており、令和5年度に引き続き、財政基金を取り崩して当初予算を編成する厳しい状況です。

笑顔が続く未来に向けたビジョンを描きながらも、持続可能な社会をつくっていくことが、今を生きる私たちに課せられた未来への責任であると考えています。

今後も、新たな施策を行うための財源をしっかりと生み出していくために、事業の効率化、事業の見直し、新たな財源確保などに取り組み、着実に今やるべきことを進めていきます。

川西市長 **越田 謙治郎**

# 1.令和6年度の主な新規・拡充の取り組み

(★付きの項目は特に重点的に実施する取り組みです。)

## 人が豊かに育つ川西の実現

取り組み内容	事業費	再掲頁
産前ケア・児童福祉と母子保健の連携強化	511万円	P.5
低所得世帯に対する新生児聴覚検査助成	22万円	P.5
(仮称) こども参加条例の制定	70万円	P.5
ペアレント・トレーニングの拡充	100万円	P.5
川西さくら園相談支援の機能強化	1,700万円	P.5
民間保育施設整備費補助	5億3,791万円	P.5
中学校での自転車通学の試行実施	2,398万円	P.6
★ 市立学校のあり方検討	48万円	P.6
民間プールを活用した水泳授業の試行実施	398万円	P.6
★ 市立小中学校体育館への空調設備の整備	3,080万円	P.6
★ 校内サポートルームの充実	1,276万円	P.6
★ 中学生の放課後学習支援	1,485万円	P.6
留守家庭児童育成クラブの待機児童対策	3,787万円	P.7
生涯学習アカデミー開講	1,092万円	P.7
文化・スポーツ分野等で頑張る子ども・若者の支援	85万円	P.7
★ スポーツ施設のあり方検討	500万円	P.7

## にぎわいが生まれる川西の実現

取り組み内容	事業費	再掲頁
黒川里山センターの運営	1,850万円	P.9
ビジネスプラン発表会等による社会起業家の支援	160万円	P.9
知明湖キャンプ場とせせらぎ広場の一体活用	1,750万円	P.9
市制70周年関連事業	—	P.16

## 安全安心を備えた川西の実現

取り組み内容	事業費	再掲頁
★ 北消防署の再編整備	996万円	P.11
福祉・健康づくりのためのポイント事業	2,788万円	P.11
居場所機能を持った相談支援の実施	350万円	P.11
障がい者の雇用・就労支援拠点	755万円	P.11
旧南部処理センター解体及び跡地整備	8億2,410万円 (R8までの総額 13億7,800万円)	P.11

## 快適な環境で暮らせる川西の実現

取り組み内容	事業費	再掲頁
市内道路改良事業	5億3,768万円	P.13
街路樹の計画的な維持管理	2,997万円	P.13
ごみ有料化に向けた取り組み	472万円	P.13

## 変革の歩みを止めない川西の実現

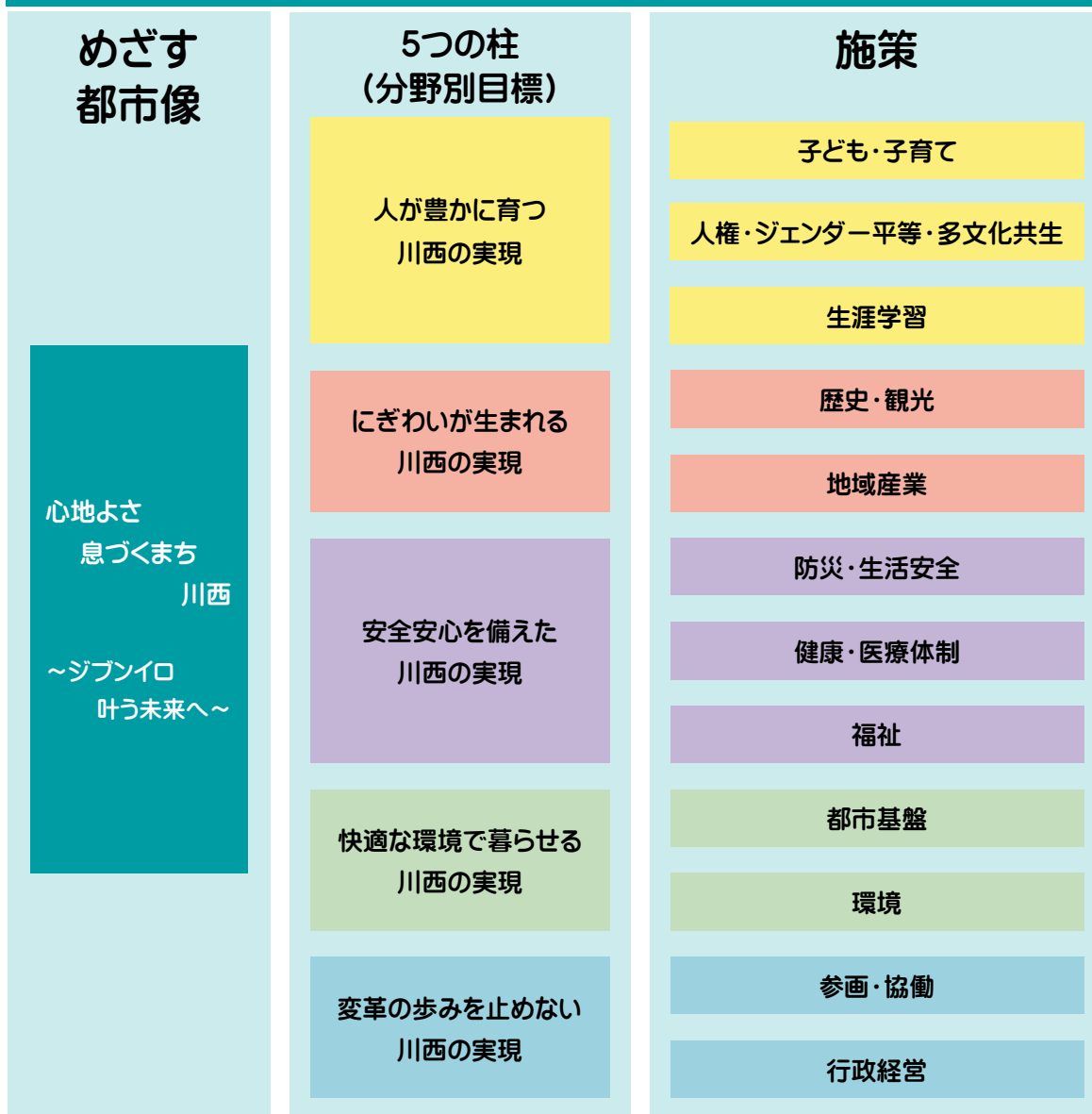
取り組み内容	事業費	再掲頁
(仮称) コミュニティセンター川西会館の整備	1,576万円	P.15
広報誌の多言語対応	50万円	P.15

## 2. 予算の規模

(単位：千円、%)

	令和6年度(A)	令和5年度(B)	差引(A)-(B)	増減率
一般会計	63,349,000	56,851,000	6,498,000	11.4
特別会計(4会計)	35,006,564	34,562,853	443,711	1.3
企業会計(3会計)	13,771,660	13,312,341	459,319	3.5
合計	112,127,224	104,726,194	7,401,030	7.1

## 3. 総合計画体系図



それぞれの分野別目標に関する主要事業を、次ページ以降に掲載しています。

# 人が豊かに育つ川西の実現

## 産前ケア・児童福祉と母子保健の連携強化

事業	家庭児童相談事業 母子保健推進事業	所要 経費	511万円
担当	こども若者相談センター 保健センター・予防歯科 センター	予算 説明書 ページ	P.145 P.161

安心して出産・子育てができるよう、子育てコーディネーターによる相談支援体制を拡充するとともに、産前ヘルパー制度をスタートします。また、子ども施策一元化に向けて、児童福祉と母子保健の連携をさらに強化するため統括支援員を配置します。

## 低所得世帯に対する新生児聴覚検査助成

事業	母子保健推進事業	所要 経費	22万円
担当	保健センター・ 予防歯科セン ター	予算 説明書 ページ	P.161

低所得世帯に対し、新生児聴覚検査にかかる費用として5,000円を上限に助成します。

## (仮称) こども参加条例の制定

事業	こども政策推進 事業	所要 経費	70万円
担当	こども政策課	予算 説明書 ページ	P.147

子どもが意見表明できる機会を保障するため、(仮称)こども参加条例を制定します。

## ペアレント・トレーニングの拡充

事業	障害児支援事業	所要 経費	100万円
担当	こども支援課	予算 説明書 ページ	P.147

子どもの発達が気になる保護者の不安、生活での困りごと感を解消し、子どもの育ちを支援するため、就学児向けの「ペアレント・トレーニング」を新たに実施します。

## 川西さくら園相談支援の機能強化

事業	障害児支援事業	所要 経費	1,700万円
担当	こども支援課	予算 説明書 ページ	P.147

児童発達支援センター川西さくら園に専門員を新たに2名配置し、北部地域でも相談できる体制を整備するなど、相談支援機能の強化を図ります。

## 民間保育施設整備費補助

事業	民間就学前教育 保育施設整備事 業	所要 経費	5億3,791万円
担当	こども政策課	予算 説明書 ページ	P.153

待機児童ゼロを継続するとともに、入所保留児の減少を図るため、令和7年度の開設に向けた2カ所の民間保育施設の整備費用を補助します。

中学校での自転車通学の試 行実施			
事業	中学校運営事業 就学支援事業 歩道整備事業	所要 経費	2,398万円
担当	教育総務課 道路整備課	予算 説明書 ページ	P.243 P.231 P.197
清和台中学校区（けやき坂地区）及び東谷 中学校区（北陵地区）で、自転車通学を試 験的に実施します。あわせて、路面表示と して矢羽根を整備します。			

市立学校のあり方検討			
事業	教育推進事業	所要 経費	48万円
担当	教育政策課	予算 説明書 ページ	P.229
児童生徒の減少が進む中でも、子どもたち の学びを保障し、質の高い教育を実現する ために、今後の学級規模、学校規模の検討 を進めます。			

民間プールを活用した水泳 授業の試行実施			
事業	小学校運営事業 特別支援学校運 営事業	所要 経費	398万円
担当	教育総務課	予算 説明書 ページ	P.237 P.251
子どもたちの学習環境の充実に向けて、清 和台地区の2つの小学校と川西養護学校を モデル校として民間のプール施設を活用し、 専門的な指導によるプール授業を実施 します。			

市立小中学校体育館への空 調設備の整備			
事業	小中学校体育館 空調設備整備事 業	所要 経費	3,080万円
担当	施設マネジメン ト課	予算 説明書 ページ	P.255
教育施設の環境向上や避難所機能の強化を 図るため、市立小中学校の体育館に空調設 備を設置するために設計します。			

校内サポートルームの充実			
事業	校内学びの場づ くり事業	所要 経費	1,276万円
担当	教育保育課	予算 説明書 ページ	P.235
多様な子どもたちの学びの場を確保するた め、中学校における校内サポートルームの 支援員の配置時間を拡充します。			

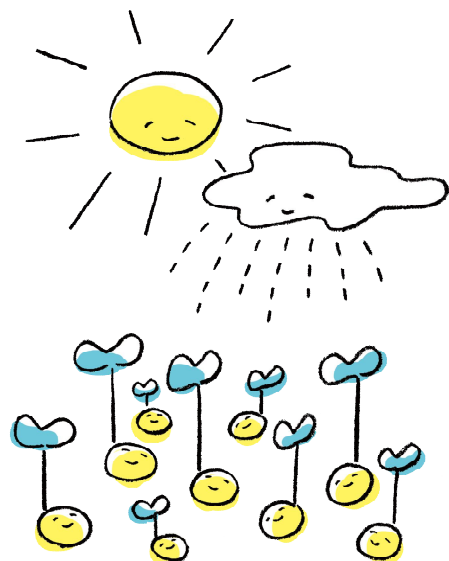
中学生の放課後学習支援			
事業	学校教育支援事 業	所要 経費	1,485万円
担当	教育保育課	予算 説明書 ページ	P.231
子どもたちが、いつでも学び直しができ るよう、中学生を対象にした民間事業者によ る学習支援を放課後の教室で実施します。			

留守家庭児童育成クラブの待機児童対策			
事業	留守家庭児童育成クラブ事業	所要経費	3,787万円
担当	入園所相談課	予算説明書ページ	P.153
留守家庭児童育成クラブの待機児童を解消するため、民間留守家庭児童育成クラブの誘致を進めます。			

生涯学習アカデミー開講			
事業	生涯学習講座運営事業	所要経費	1,092万円
担当	生涯学習課	予算説明書ページ	P.257
生涯学習に取り組むきっかけとなるとともに、多世代が学びあえる場を公民館と一体になってつくるため、令和5年度に試行実施をしていた「川西市生涯学習アカデミー」を本格開講します。			

文化・スポーツ分野等で頑張る子ども・若者の支援			
事業	競技スポーツ推進事業 文化振興事業	所要経費	85万円
担当	文化・観光・スポーツ課	予算説明書ページ	P.103 P.95
子ども・若者が未来の夢に向かって挑戦するきっかけをつくるため、文化・スポーツ分野等において活躍されている著名人などとふれあう機会を創出します。			

スポーツ施設のあり方検討			
事業	スポーツ施設管理運営事業	所要経費	500万円
担当	文化・観光・スポーツ課	予算説明書ページ	P.103
総合体育館や市民温水プール等のスポーツ施設について、今後のあり方を検討します。			



事業名	担当所管課名	概要	所要経費	予算 説明書 掲載頁
教育施設維持管理 事業	施設マネジメント課	<b>小学校へのエレベーター設置</b> バリアフリー環境を整備するため、久代小学校、加茂小学校にエレベーターを設置し、多田東小学校、牧の台小学校で設計を実施します。	2億6,030万円	P.255
幼児教育・保育施設 運営支援事業	入園所相談課	<b>新たな民間小規模保育事業所の運営開始</b> 令和5年度に誘致した3カ所の小規模保育事業所の運営が開始されます。	1億3,117万円	P.151
市立留守家庭児童 育成クラブ人事管理 事業	教育保育職員課	<b>留守家庭児童育成クラブの副主任支援員の配置</b> 主任支援員を補佐する副主任支援員を配置し、運営体制の強化を図ります。	132万円	P.155
幼児教育・保育施設 運営支援事業	入園所相談課	<b>民間保育施設における保育士等の採用に伴う一時金支給に対する補助金</b> 民間保育施設における保育人材の確保と定着を図るため、採用後3年間にわたり、保育士等への一時金支給に対し補助金を交付します。	560万円	P.151
スポーツ施設管理 運営事業	文化・観光・スポーツ課	<b>旧川西高校跡地へのグラウンド整備</b> 旧川西高校の施設を解体し、学校跡地と既存のグラウンドをあわせた多目的広場の整備を行います。	850万円	P.103



## にぎわいが生まれる川西の実現

### 黒川里山センターの運営

事業	観光推進事業	所要経費	1,850万円
担当	文化・観光・スポーツ課	予算説明書ページ	P.191

里山保全や子どもの自然体験などの拠点として整備が完了した、黒川里山センター新棟の運営を開始します。

### ビジネスプラン発表会等による社会起業家の支援

事業	商工振興事業	所要経費	160万円
担当	産業振興課	予算説明書ページ	P.189

社会起業家の事業立ち上げを支援するため、ビジネスプラン発表会等を実施します。

### 知明湖キャンプ場とせせらぎ広場の一体活用

事業	知明湖キャンプ場管理運営事業	所要経費	1,750万円
担当	文化・観光・スポーツ課	予算説明書ページ	P.193

知明湖キャンプ場と隣接する国崎せせらぎ広場を一体的なキャンプサイトとして活用して魅力の向上につなげます。



事業名	担当所管課名	概要	所要経費	予算 説明書 掲載頁
観光推進事業	文化・観光・スポーツ課	<b>黒川里山センター旧黒川小学校耐震改修工事の実施</b> クラウドファンディングによる財源を活用し、黒川里山センター旧黒川小学校校舎の耐震改修工事を実施します。	1億4,131万円	P.191
中心市街地活性化 推進事業	産業振興課	(仮称) かわにしビジネススクールの開講に向けたセミナーの実施 小さな起業等の仕事の創出やセミナー等を通じてビジネスパーソンの交流の場づくりを行います。	33万円	P.189
農業振興事業	産業振興課	<b>農福連携による農業の担い手づくり</b> 農業の担い手確保のため、市内の農地での農作業又は市内産農産物の加工作業などを福祉作業所に委託する費用の一部を補助します。	40万円	P.185

# 安全安心を備えた川西の実現

## 北消防署の再編整備

事業	北消防署整備事業	所要経費	996万円
担当	施設マネジメント課	予算説明書ページ	P.225

北消防署と多田出張所を移転・統合し、北部地域における防災・消防・救急活動の拠点整備に向けて準備を行います。

## 福祉・健康づくりのためのポイント事業

事業	健康づくり推進事業 地域介護予防・生活支援体制整備事業	所要経費	2,788万円
担当	保健センター・予防歯科センター 介護保険課	予算説明書ページ	P.161 P.143

介護予防、認知症予防のための社会参加を促すとともに、健康づくりのきっかけとして歩くことに対してポイントを付与する事業を実施します。

## 居場所機能を持った相談支援の実施

事業	地域福祉活動支援事業	所要経費	350万円
担当	地域福祉課	予算説明書ページ	P.127

公的な相談機関では十分に対応できない相談支援ニーズに対して、居場所機能を持った相談支援を実施します。

## 障がい者の雇用・就労支援拠点

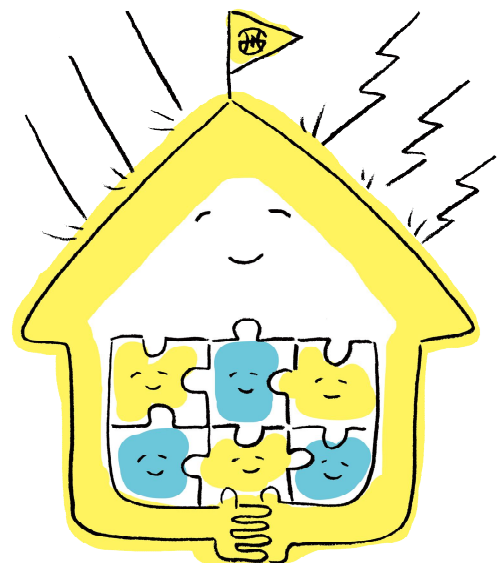
事業	障害者地域生活支援事業	所要経費	755万円
担当	障害福祉課	予算説明書ページ	P.133

障がい者等の雇用・就労に総合的に取り組む拠点を創設します。

## 旧南部処理センター解体及び跡地整備

事業	公共施設マネジメント事業	所要経費	8億2,410万円 (R8までの総額 13億7,800万円)
担当	施設マネジメント課	予算説明書ページ	P.93

旧南部処理センターを解体し、跡地に防災機能を有したスペースを整備します。



事業名	担当所管課名	概要	所要経費	予算 説明書 掲載頁
保健センター維持 管理事業	保健センター・ 予防歯科セン ター	<b>保健センターのZEB化改修</b> ゼロカーボンシティ実現に向け、保健センターの ZEB化改修工事を実施し、老朽化対策もあわせて 行います。	3億8,126万円 (R7までの総額 5億4,284万 円)	P.165
歯科保健推進事業	保健センター・ 予防歯科セン ター	<b>予防歯科センター口腔機能検査の充実</b> オーラルフレイル予防のため、50歳以上の市民を 対象とし、舌圧測定や舌口唇運動機能測定などで 口腔機能検査を実施します。	69万円	P.167
地域介護予防・生 活支援体制整備事 業	介護保険課	<b>訪問型支えあい活動に対する補助</b> 地域住民による訪問型支えあい活動や、困りごと を抱える認知症の人や高齢者等への移動支援を含 めた生活支援活動の実施に必要な支援を行います。	180万円	P.143
在宅高齢者支援事 業	地域福祉課	<b>認知症みまもり登録者への認知症損害賠償保険の加入</b> 認知症みまもり登録者を対象に、日常生活におけ る事故等により、認知症の人やその家族が損害賠 償責任を負った際に賠償金の補填を行う保険事業 を実施します。	30万円	P.141
【介護特会】 介護保険総務管理 事業 等	介護保険課	<b>認知症みまもり登録者へのGPS靴の給付</b> 従前の持参タイプのGPS装置では、本人が持参 しないことが多かったため、希望する認知症みま もり登録者に対し、新たにGPS機能付きの靴を 給付し、行方不明時の早期発見につなげます。	177万円	P.355
【介護特会】 介護保険総務管理 事業 等	介護保険課	<b>巡回型介護予防計測・相談会の実施</b> 前期高齢者の段階から自身の健康状態を知り、フ レイル対策や認知症予防に取り組むきっかけとな るよう、測定と相談会を開催することで、通いの 場への参加が少ない男性や前期高齢者などの無関 心層へのアプローチにつなげます。	370万円	P.355
【介護特会】 介護保険総務管理 事業 等	介護保険課	<b>介護支援専門員等研修受講費助成事業</b> 介護支援専門員の資格更新に係る研修受講費助成 を、新たに資格を取得した場合も対象として実施 します。	189万円	P.355
【介護特会】 介護保険総務管理 事業 等	介護保険課	<b>ケアプランデータ連携システム利用料補助</b> 市内の介護サービス事業所の業務効率化を進める ため、ケアプランデータ連携システムの利用料を、 令和6年度から3年間に限り補助します。	332万円	P.355

## 快適な環境で暮らせる川西の実現

市内道路改良事業			
事業	道路改良事業 街路新設改良事業	所要 経費	5億3,768万円
担当	道路整備課	予算 説明書 ページ	P.201 P.207
<p>東谷中学校への通学路でもある見野地内の都市計画道路見野線、市道12号及び小戸地内の市道15号など、市内各所の道路において拡幅及び歩道整備を行います。</p>			

街路樹の計画的な維持管理			
事業	街路樹維持管理 事業	所要 経費	2,997万円
担当	公園緑地課	予算 説明書 ページ	P.201
<p>道路空間の安全性を確保と、適正な維持管理による緑の質の向上をめざし、街路樹の伐採を実施します。</p>			

ごみ有料化に向けた取り組み			
事業	ごみ減量化とり サイクル推進事業	所要 経費	472万円
担当	美化推進課	予算 説明書 ページ	P.177
<p>一般廃棄物処理基本計画に基づき、ごみの排出量を着実に削減するために、ごみの有料化に取り組めます。</p>			

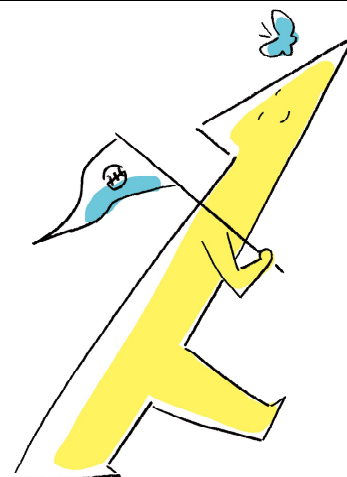


事業名	担当所管課名	概要	所要経費	予算 説明書 掲載頁
空港周辺地域整備 事業	都市政策課	<b>南部地域における雨水排水施設整備</b> 高芝地区北側における雨水排水施設を整備します。	9,528万円 (R7までの総 額1億1,224万 円)	P.213
都市計画管理事業	都市政策課	<b>舎羅林山ネットワーク道路に係る調査</b> 舎羅林山と箕面市につながるネットワーク道路の 整備に向け、箕面市とルート確定など具体的な協 議を進めていきます。	1,550万円 (債務負 担)	P.285
住宅政策推進事業	住宅政策課	<b>空き家対策の推進</b> 周辺環境への影響が大きい管理不全空家等へ必要 な措置等を講じるとともに、問題解決に向けた支 援を行います。	50万円	P.217
道路改良事業	道路整備課	<b>猪名川河川改修に伴う堤防敷地の整備</b> 矢間地区において、猪名川の堤防を緊急時の避難 路かつ平常時の散策路として整備します。	2,100万円	P.201
道路改良事業	道路整備課	<b>御社橋拡幅整備</b> 兵庫県が実施している多田神社前の御社橋の架け 替えに伴う費用を負担します。	1億9,010万円	P.201
公共交通支援事業	交通政策課	<b>鉄道事業者に対する減災対策の支援</b> 鉄道事業者が実施する豪雨対策工事費用に対して 補助を行います。	500万円	P.195
公共交通支援事業	交通政策課	<b>市主催イベントでの公共交通無料乗車券の配布</b> 公共交通の利用促進を図るため、市主催イベント へ公共交通を利用した来場者へ無料乗車券を配布 します。	30万円	P.195
公共交通支援事業	交通政策課	<b>地域での交通課題対策支援</b> 地域内の交通課題解決に取り組む地元団体に対 し、市が、交通事業者・学識経験者とともに支援 します。	40万円	P.195
森林保全事業	産業振興課	<b>森林の機能保全</b> 森林の公益的機能維持につなげるため、森林ボラ ンティア団体が行う活動に対して、機材の購入な どを支援します。	100万円	P.185

# 変革の歩みを止めない川西の実現

(仮称) コミュニティセンター川西会館の整備				広報誌の多言語対応			
事業	参画と協働のまちづくり推進事業	所要経費	1,576万円	事業	広報広聴事業	所要経費	50万円
担当	参画協働課	予算説明書ページ	P.99	担当	広報広聴課	予算説明書ページ	P.87
旧川西幼稚園を活用し、川西小学校区にコミュニティセンターを整備します。				本市の情報を伝えていくため、広報誌についてはインターネットを活用し多言語対応を行います。			

事業名	担当所管課名	概要	所要経費	予算説明書掲載頁
資産有効活用事業	資産活用課	<b>未利用財産の有効活用</b> 旧文化会館等を対象に「サウンディング型市場調査」を実施し、有効活用に向けた検討を行います。	500万円	P.91
ICT推進事業	ICT推進課	<b>システム標準化への対応</b> 標準化移行の準備を進めるため、国が用意する「ガバメントクラウド」の利用開始に向けて、専用回線の導入や実際のクラウド環境の構築・設定作業などを実施し、移行作業を進めます。	2億4,958万円	P.87
職員研修事業	職員課	<b>職員のスキルアップ</b> 派遣型の研修などを強化し、職員のスキルアップに取り組みます。	54万円	P.95



# 市制70周年記念事業

市制70周年記念事業のテーマは「笑顔つづくミライへ。」。市制100周年を見据え、川西市が将来にわたり市民にとって「大切なまち」であり続けられるよう、「祝おう」「楽しもう」「繋げよう」「伝えよう」の4本の柱で、下記のとおり事業を展開します。

なお、財源は国の地方創生交付金やふるさとづくり寄附金等を活用します。

4本の柱	主な事業	所要経費
祝おう	70周年記念コンサート 8月1日の市制記念日に、記念コンサートを開催し、川西市出身のアーティスト植村花菜さんが、市民の皆さんのエピソードを基にした市オリジナルソングを披露します。あわせて、70周年記念ロゴ制作者の表彰式を行います。また、市民が愛着を持ち、将来にわたり歌い続けられるよう、楽曲を周知します。	806万円
楽しもう	70周年記念イベント アステ川西にコミュニティパークを整備し、8月1日のオープニングに合わせ、イベントを実施します。また、8月から10月にかけて市内各所でイベントを開催します。	1億1,295万円
	市制施行ゆかりの地祝賀事業 1町2村の合併により生まれた川西市。そのゆかりの地である多田地区と東谷地区で地域主導のイベントを実施します。	200万円
	かわにしまるごと水族館 川西市出身の水中写真家鍵井靖章さんを起用し、阪急・能勢電鉄「川西能勢口駅」周辺で水族館を展開します。70周年の祝賀ムードを高め、鍵井さんの作品で市の新たな名所を創造します。	1,010万円
繋げよう	市民モルック大会 市内全域で予選会を開催、決勝大会はモルックの聖地「満願寺」で実施します。全世代が参加できるモルックを通じて、新たな出合いや参加者同士の親睦の場創出を図ります。	140万円
伝えよう	市民事業企画のスタートアップ支援（住民提案型事業） 市民団体・事業者企画のスタートアップ応援やコンテストもを行い、70周年事業に対する市民参加を促します。	80万円
	周年事業の広告展開 70周年期間中、市内店舗やイベント等に関する情報を特設Webサイトに掲載します。また、川西能勢口駅や能勢電鉄各駅において、周年事業の広告を展開し、事業の周知を図ります。	761万円

上記のほかにも、市制70周年記念おもしろ能、奈良くるみ氏によるこどもテニス教室など、様々な記念事業を実施します。





## 4.一般会計予算内訳表（案）

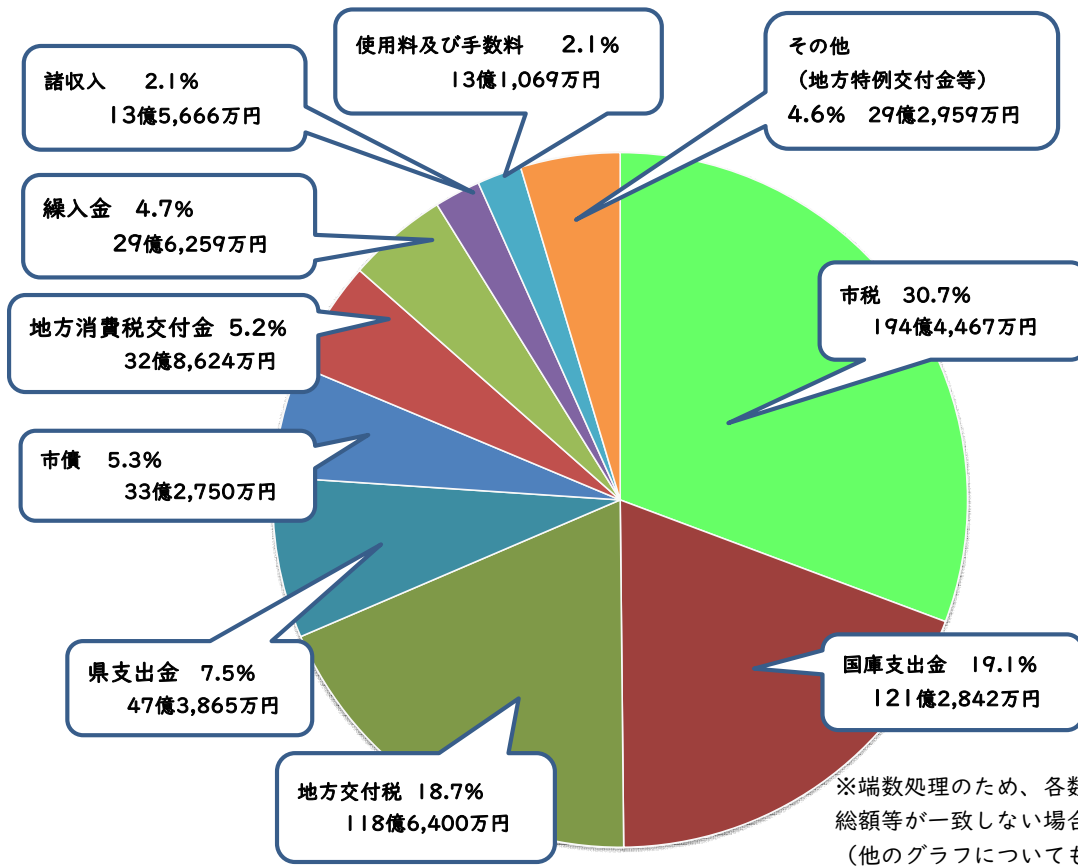
### 歳入予算の内訳

（単位：千円，％）

項 目		当初予算額		比較		
		R6年度(A)	R5年度(B)	増減額(A)-(B)	対前年度比	
01	市税	☆ 市民のみなさんに納めていただく税金です。	19,444,664	19,777,904	△ 333,240	98.3
02	地方譲与税	☆ 国税の一部が、法令に定める配分基準にしたがって市に譲与されるものです。	581,264	569,512	11,752	102.1
03	利子割交付金	☆ 県税として徴収された利子課税の一部が市へ交付されるものです。	20,561	9,415	11,146	218.4
04	配当割交付金	☆ 県税として徴収された配当課税の一部が市へ交付されるものです。	221,896	257,483	△ 35,587	86.2
05	株式等譲渡所得割交付金	☆ 県税として徴収された株式等譲渡所得課税の一部が市へ交付されるものです。	236,786	169,189	67,597	140.0
06	法人事業税交付金	☆ 県税として徴収された法人事業税の一部が市へ交付されるものです。	209,911	186,033	23,878	112.8
07	地方消費税交付金	☆ 消費税として徴収されたうちの一部が市に交付されるものです。	3,286,240	3,398,954	△ 112,714	96.7
08	ゴルフ場利用税交付金	☆ 県税として徴収されたゴルフ場利用税の一部が市に交付されるものです。	97,539	108,375	△ 10,836	90.0
09	環境性能割交付金	☆ 県税として徴収された自動車税環境性能割の一部が市に交付されるものです。	77,341	46,988	30,353	164.6
10	国有提供施設等所在市町村助成交付金	☆ 国所有の基地が存在することに伴い、国から市に交付されるものです。	19,937	19,211	726	103.8
11	地方特例交付金	☆ 国の減税等による減収分の補てんとして、国から市に交付されるものです。	845,617	169,746	675,871	498.2
12	地方交付税	☆ 国税の一部が、自治体間の財源不均衡等を調整するために市に交付されるものです。	11,864,000	10,442,000	1,422,000	113.6
13	交通安全対策特別交付金	☆ 国に納付された交通反則金の一部が、交通安全対策事業に充てるため、市に交付されるものです。	22,929	24,283	△ 1,354	94.4
14	分担金及び負担金	☆ 福祉施設や保育所への入所などの際に、利用者が負担するものです。	215,867	209,721	6,146	102.9
15	使用料及び手数料	☆ 市の施設の利用料金や各種証明書の発行手数料です。	1,310,693	1,295,587	15,106	101.2
16	国庫支出金	☆ 特定の目的を達成するために、国が使途を限定して市に交付するものです。	12,128,423	9,291,199	2,837,224	130.5
17	県支出金	☆ 特定の目的を達成するために、県が使途を限定して市に交付するものです。	4,738,647	4,505,409	233,238	105.2
18	財産収入	☆ 市有地の貸付や売却収入、基金の運用などによる収入です。	174,936	154,903	20,033	112.9
19	寄附金	☆ 市民などから寄せられる寄附金です。	205,003	189,003	16,000	108.5
20	繰入金	☆ 市の一般会計以外の会計や基金からの繰入金です。	2,962,585	2,422,171	540,414	122.3
21	繰越金	☆ 前年度からの繰越金です。	1	1	0	100.0
22	諸収入	☆ 貸付金の元利収入、市税などにかかる延滞金、加算金、預金利子、その他雑入などです。	1,356,664	1,478,534	△ 121,870	91.8
23	市債	☆ 事業を実施するために、市が国や金融機関等から借り入れるお金です。	3,327,496	2,125,379	1,202,117	156.6
		☆ 借換債を除く場合	3,327,496	2,110,379	1,217,117	157.7
合 計			63,349,000	56,851,000	6,498,000	111.4
☆ 借換債を除く場合			63,349,000	56,836,000	6,513,000	111.5

☆…主な一般財源

# 歳入 総額 633億4,900万円



歳入においては、定額減税の影響を除けば税収は増となっています。また、前年度当初予算と比較し増加しています。地方交付税などをあわせた、使途が制限されない一般財源総額も増加しています。  
また、使途が決まっている特定財源では、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、民間就学前教育保育施設整備事業費補助金の皆増などにより、国庫支出金の額が増加しています。

## 歳入予算の主な増減項目

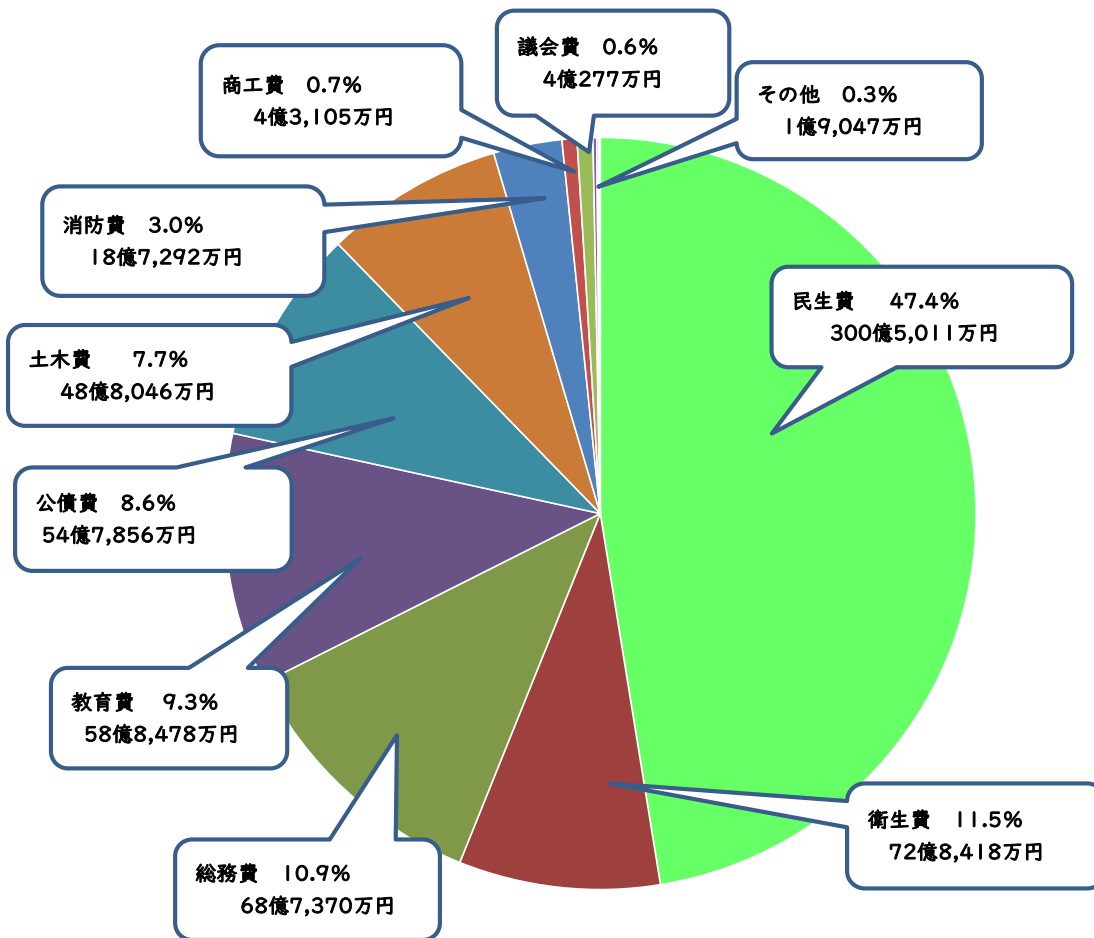
市税	増	固定資産税 76.6億円(+1.5億円)、都市計画税 17.1億円(+0.4億円)、法人市民税 8.1億円(+0.4億円)
	減	個人市民税 83.3億円(△6億円)
地方特例交付金	増	定額減税減収補填特例交付金 6.8億円(皆増)
地方交付税	増	普通交付税 105.6億円(+8.2億円)、特別交付税 13.0億円(+6億円)
国庫支出金	増	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 11.2億円(皆増)、民間就学前教育保育施設整備事業費補助金 4.5億円(皆増)、重層的支援体制整備事業交付金 1.1億円(皆増)
	減	橋りょう長寿命化事業費補助金 0.4億円(△1.7億円)、子育て支援施設等利用費負担金 1.5億円(△0.3億円)
県支出金	増	障害福祉サービス事業費負担金 8.2億円(+1.0億円)、後期高齢者医療保険基盤安定負担金 4.0億円(+0.6億円)、重層的支援体制整備事業交付金 0.6億円(皆増)
繰入金	増	公共施設等整備基金積立金繰入金 5.7億円(+2.6億円)、減債基金積立金繰入金 14.9億円(+1.6億円)
市債	増	旧南部処理センター解体事業費 8.2億円(+7.7億円)、市立川西病院解体事業 5.2億円(+4.9億円)
	減	橋りょう長寿命化事業費 0.4億円(△2.8億円) 臨時財政対策債 1.5億円(△2.6億円)、市営住宅解体事業費 0.1億円(△2.6億円)

## 歳出予算の内訳

(単位：千円，%)

項 目	当初予算額		比較	
	R6年度(A)	R5年度(B)	増減額(A)-(B)	対前年度比
01 議会費	402,773	398,232	4,541	101.1
02 総務費	6,873,700	5,899,762	973,938	116.5
03 民生費	30,050,114	25,811,300	4,238,814	116.4
04 衛生費	7,284,178	6,018,115	1,266,063	121.0
05 労働費	39,797	43,857	△ 4,060	90.7
06 農林業費	100,672	105,187	△ 4,515	95.7
07 商工費	431,050	261,277	169,773	165.0
08 土木費	4,880,459	5,386,042	△ 505,583	90.6
09 消防費	1,872,922	1,776,345	96,577	105.4
10 教育費	5,884,775	5,384,469	500,306	109.3
11 災害復旧費	3	3	0	100.0
12 公債費	5,478,557	5,716,411	△ 237,854	95.8
	*借換債を除く場合	5,701,411	△ 222,854	96.1
13 予備費	50,000	50,000	0	100.0
合 計	63,349,000	56,851,000	6,498,000	111.4
*借換債を除く場合	63,349,000	56,836,000	6,513,000	111.5

# 歳出 総額 633億4,900万円

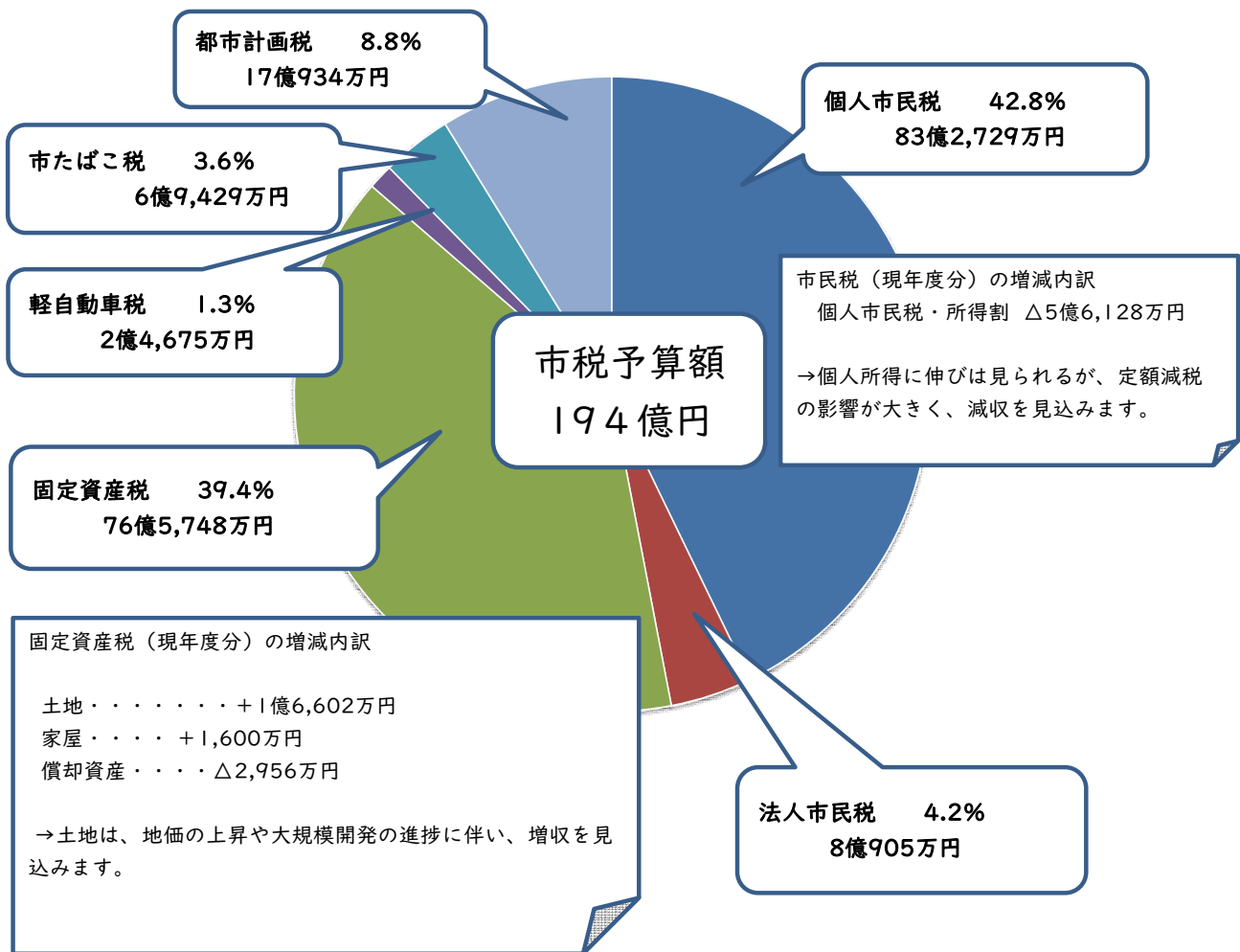


歳出の目的別予算額と構成比は上のグラフのとおりです。民生費は、物価高騰重点支援給付金支給事業などにより、約42.4億円増加しています。衛生費は、旧川西病院解体費などにより、約12.7億円増加しています。総務費は、旧南部処理センター解体事業などにより、約9.7億円増加しています。土木費は、橋りょう維持補修費の減少により、約5.1億円減少しています。

## 歳出予算の主な増減項目

総務費	増	市制70周年記念事業 1.6億円 (+1.4億円)、旧南部処理センター解体事業 8.2億円 (+7.7億円)、ICT推進事業 4.4億円 (+2.0億円)
	減	基金管理事業 1.2億円 (Δ1.4億円)、庁舎維持管理事業 2.5億円 (Δ0.7億円)、芸術文化施設維持管理事業 1.2億円 (Δ0.5億円)
民生費	増	物価高騰重点支援給付金支給事業 (+11.0億円皆増)、児童手当支給事業 26.6億円 (+6.3億円)、民間就学前教育保育施設整備事業 (+5.4億円皆増)
衛生費	増	総合医療センター運営事業 19.6億円 (+9.0億円)、保健センター維持管理事業 4.1億円 (+3.8億円)、予防事業 6.1億円 (+1.2億円)
	減	広域ごみ処理施設管理運営事業 13.4億円 (Δ2.2億円)
商工費	増	黒川まちづくり支援事業 1.6億円 (+1.3億円)
土木費	増	見野線新設改良事業 3.9億円 (+2.8億円)、御社橋拡幅整備事業 1.9億円 (+0.9億円)
	減	橋りょう維持補修事業 8.7億円 (Δ4.7億円)、市営住宅維持管理事業 1.9億円 (Δ4.7億円)、空港周辺地域整備事業 1.0億円 (Δ0.9億円)
教育費	増	小学校施設維持管理事業 3.5億円 (+1.9億円)、中学校給食運営事業 5.2億円 (+0.4億円)、小中学校体育館空調設備整備事業 (+0.3億円皆増)
公債費	減	元金 52億円 (Δ2.3億円)

# 5.市税等収入の状況



市税収入の状況

(単位：千円、%)

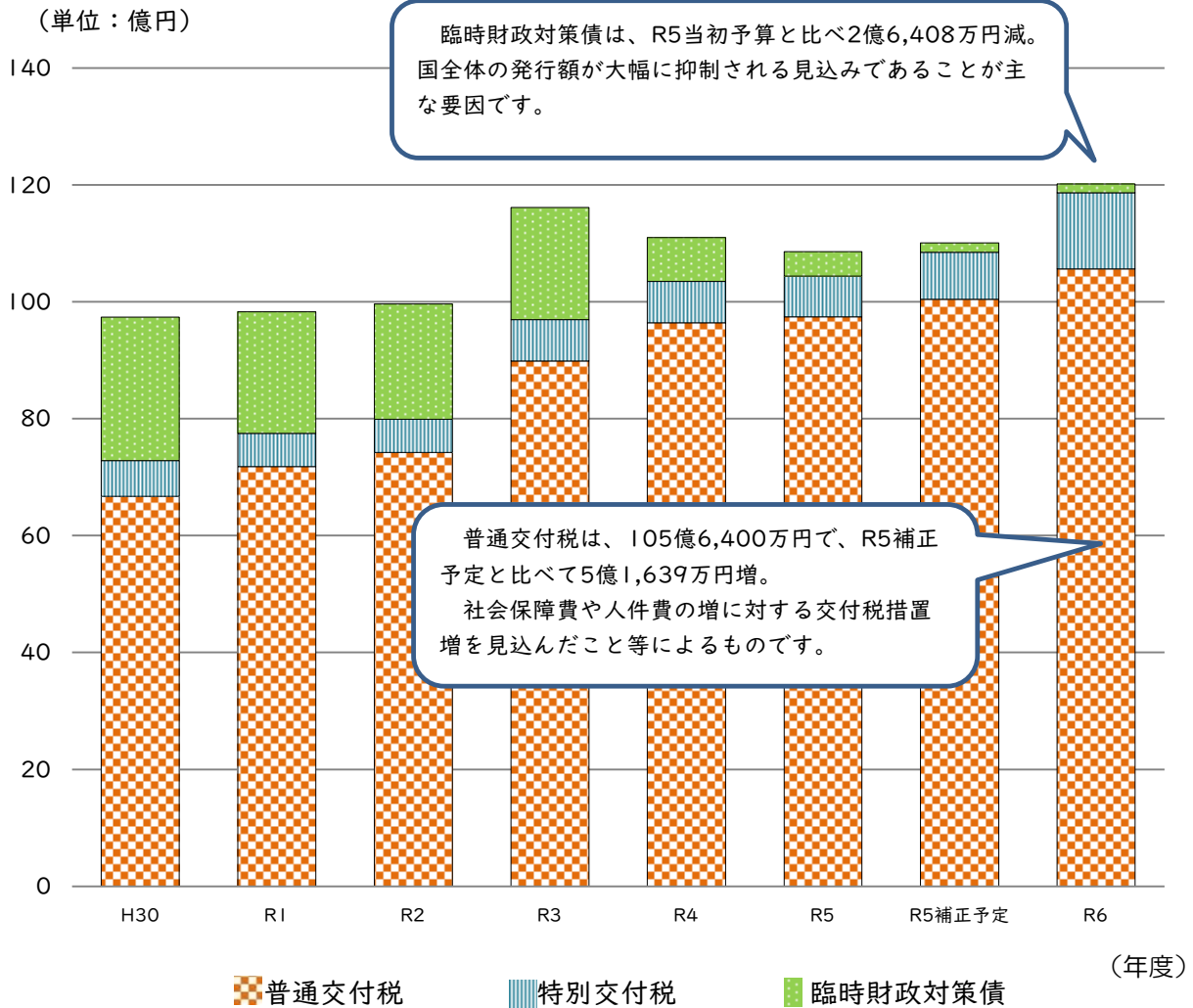
税目	年度	R6当初予算 (A)	R5当初予算 (B)	増減額 (A)-(B)	増減率
市民税		9,136,335	9,689,872	△ 553,537	△ 5.7
	個人	8,327,285	8,923,717	△ 596,432	△ 6.7
	法人	809,050	766,155	42,895	5.6
固定資産税		7,657,480	7,507,117	150,363	2.0
軽自動車税		246,748	236,797	9,951	4.2
市たばこ税		694,291	673,789	20,502	3.0
入湯税		467	536	△ 69	△ 12.9
都市計画税		1,709,343	1,669,793	39,550	2.4
合計		19,444,664	19,777,904	△ 333,240	△ 1.7

地方譲与税の状況

(単位：千円)

項目	年度	R6当初予算 (A)	R5当初予算 (B)	増減額 (A)-(B)
地方譲与税		581,264	569,512	11,752
地方揮発油譲与税		73,621	73,408	213
自動車重量譲与税		229,510	219,200	10,310
森林環境譲与税		20,541	16,978	3,563
航空機燃料譲与税		257,592	259,926	△ 2,334

# 6.地方交付税の状況



(単位：千円)

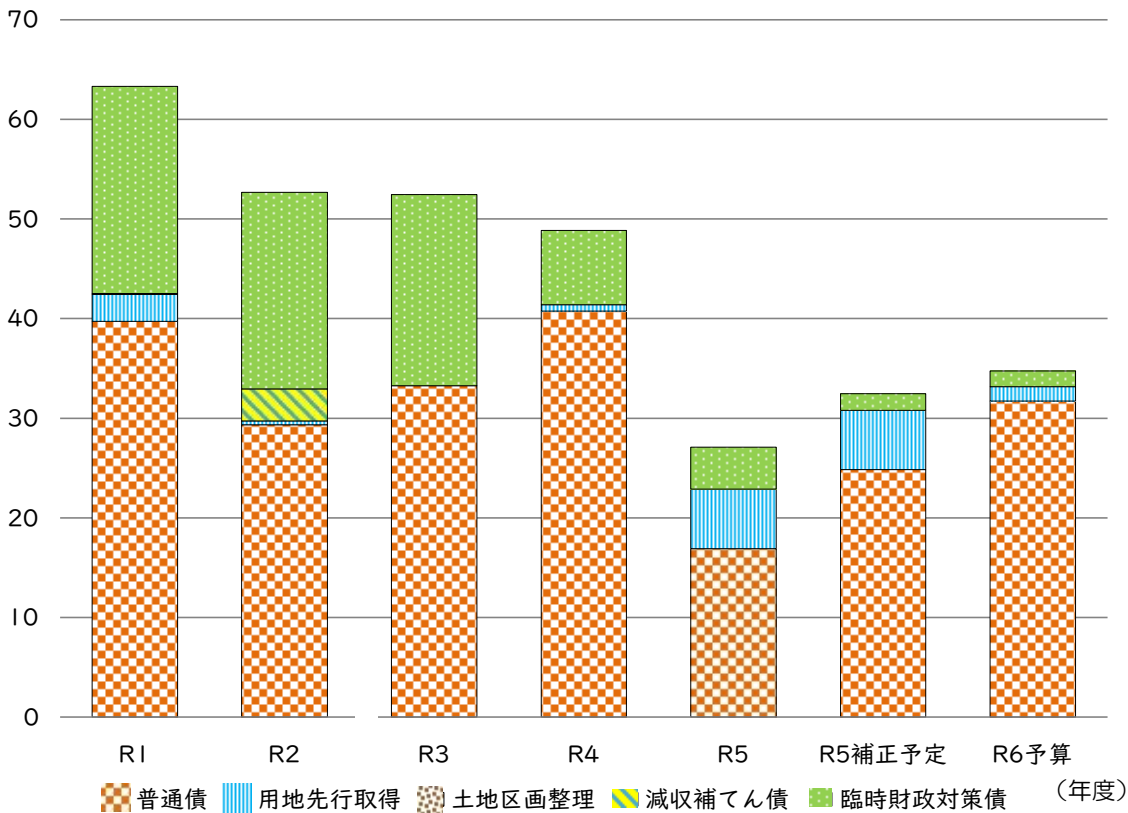
	H30	R1	R2	R3	R4	R5当初	R5補正予定	R6予算
普通交付税	6,674,413	7,180,690	7,419,139	8,987,887	9,639,511	9,742,000	10,047,613	10,564,000
特別交付税	610,084	570,140	571,137	711,178	711,800	700,000	800,000	1,300,000
臨時財政対策債	2,451,483	2,079,378	1,972,073	1,914,898	745,774	418,379	164,068	154,296
合計	9,735,980	9,830,208	9,962,349	11,613,963	11,097,085	10,860,379	11,011,681	12,018,296

備考：H30からR4は決算数値で、R5補正予定は3月補正予算（予定）後の数値です。

解説：臨時財政対策債・・・普通交付税の一部にかわって収支不足を補てんするために、各自治体が借入れることができる市債。（後年度の元利償還金の100%が普通交付税の算定対象となります。）

# 7.市債の借り入れ状況

(単位：億円)



臨時財政対策債の発行額が減少したものの、旧市立川西病院解体事業費と旧南部処理センター解体事業費に対する借入額の影響により、市債借入額はR5当初予算と比べて増加しています。

		(単位：千円)						
		R1	R2	R3	R4	R5当初	R5補正予定	R6予算
一般会計	普通債	3,970,500	2,935,400	3,327,900	4,077,100	1,692,000	2,484,400	3,173,200
	臨時財政対策債	2,079,378	1,972,073	1,914,898	745,774	418,379	164,068	154,296
	借換債①	321,500	1,127,600	176,000	2,718,000	15,000	15,000	
	減収補てん債		322,683					
	小計	6,371,378	6,357,756	5,418,798	7,540,874	2,125,379	2,663,468	3,327,496
特別会計	用地先行取得事業	270,600	36,300		61,600	597,300	597,000	145,200
	〃 (借換債)②					81,800	81,800	
	中央北地区土地区画整理事業	12,300						
	〃 (借換債)③		152,700					
	小計	282,900	189,000		61,600	679,100	678,800	145,200
合計		6,654,278	6,546,756	5,418,798	7,602,474	2,804,479	3,342,268	3,472,696
(借換債①②③を除く)		(6,332,778)	(5,266,456)	(5,242,798)	(4,884,474)	(2,707,679)	(3,245,468)	(3,472,696)

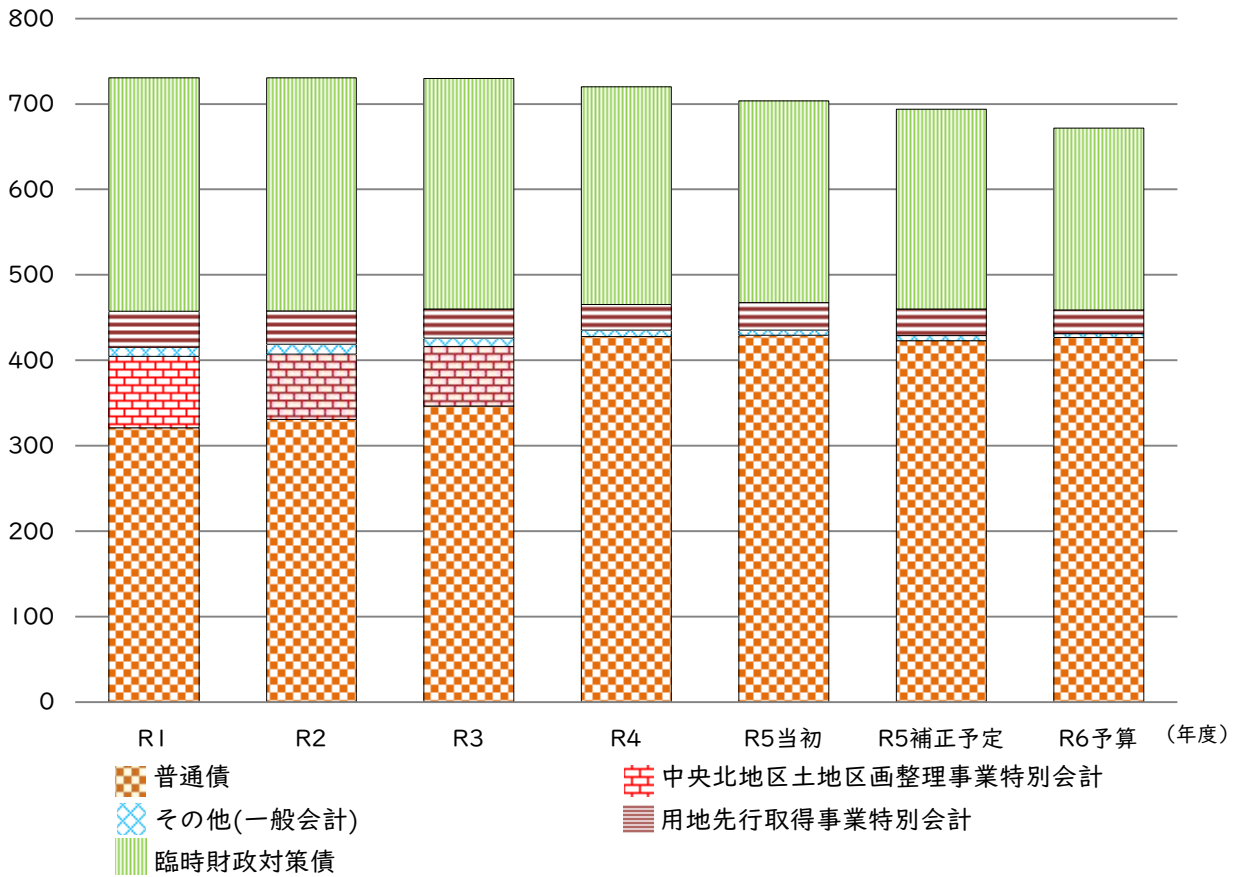
備考：R1からR4までは決算数値、R5補正予定は3月補正予算（予定）後の数値です。

解説：地方債（市債）は、地方財政法により投資的事業（施設やインフラの整備・更新等）の財源として借り入れるものです。なお、例外として、投資的事業以外の財源として地方交付税の不足を補うために、臨時財政対策債の借入れが認められています。



# 8.市債残高の状況

(単位：億円)



市債残高合計は、R5補正予定に比べて21億9,699万円の減となります。

一般会計では、普通債は3億5,235万円の増となり、用地先行取得事業特別会計では、3億3,837万円の減となります。臨時財政対策債は、国全体の発行額が抑制される見込であることにより、20億8,564万円の減となります。

なお、市民1人<sup>※1</sup>あたりのR6予算の市債残高は、約44万円となります。

(単位：千円)

		R1	R2	R3	R4	R5当初	R5補正予定	R6予算
一般会計	普通債	32,136,974	33,082,734	34,655,742	42,800,890	42,945,186	42,317,206	42,669,554
	臨時財政対策債	27,314,244	27,251,470	26,980,363	25,491,841	23,629,116	23,371,185	21,285,544
	その他	1,099,791	1,148,681	938,925	738,704	599,184	599,184	473,850
	小計	60,551,009	61,482,885	62,575,030	69,031,435	67,173,486	66,287,575	64,428,948
(参考) 旧中央北地区土地区画整理事業特別会計					(6,414,128)	(5,905,706)	(5,905,706)	(5,387,826)
特別会計	用地先行取得事業特別会計	4,155,327	3,899,629	3,410,805	2,988,533	3,214,850	3,084,370	2,746,003
	中央北地区土地区画整理事業特別会計	8,342,478	7,664,909	6,996,694				
	小計	12,497,805	11,564,538	10,407,499	2,988,533	3,214,850	3,084,370	2,746,003
合計		73,048,814	73,047,423	72,982,529	72,019,968	70,388,336	69,371,945	67,174,951

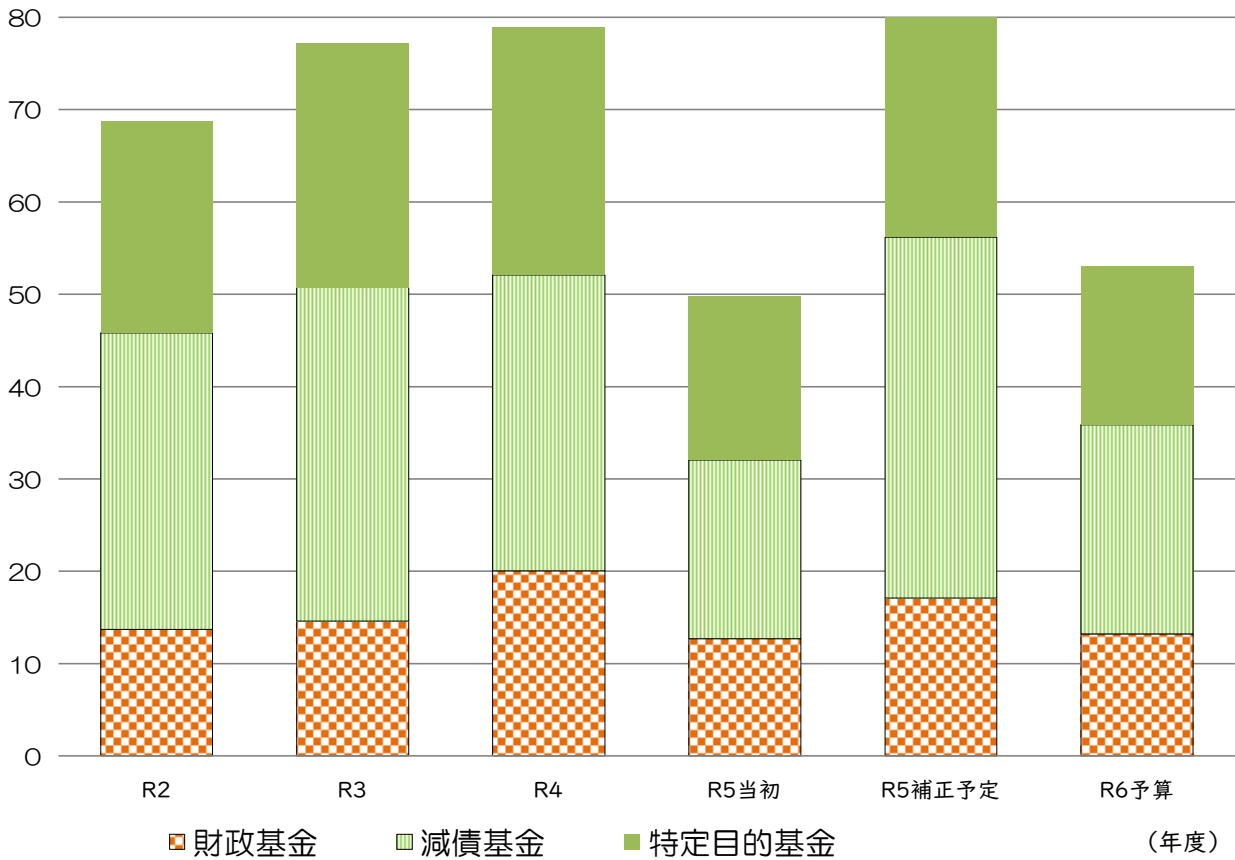
備考：R1からR4までは各年度の決算額。R5補正予定は3月補正予算(予定)後、R6はR5補正予定にR6予算の数値を反映させたものです。

中央北地区土地区画整理事業特別会計の残高は、R3末の同会計廃止に伴い、R4当初予算より一般会計の普通債へ移管しています。

※1市民1人あたりの市債残高算出に使用した人口は、住民基本台帳に基づいて集計した令和5年12月末時点の数値(154,071人)です。

# 9.基金の状況

(単位：億円)



R6予算では、物価高騰の影響などへの対応のため、5億円を財政基金から繰り入れています。減債基金からは一般会計予算における収支調整分として14億8,600万円、特別会計における公債費充当分等として4億2,531万円を繰り入れています。特定目的基金からは8億9,672万円を繰り入れています。積立では、土地売却収入を財政基金に、ふるさとづくり寄附金を特定目的基金に積み立てることとしています。なお、市民1人<sup>※2</sup>あたりのR6予算の基金残高は、約3.2万円となります。

(単位：千円)

	R2	R3	R4	R5当初	R5補正予定 ①	R6積立 ②	R6繰入 ③	R6予算 ①+②-③
財政基金	1,368,826	1,458,427	2,005,614	1,271,909	1,710,532	113,613	500,000	1,324,145
減債基金	3,212,380	3,615,244	3,200,739	1,931,806	3,907,514	264,506	1,911,305	2,260,715 <sup>※1</sup>
特定目的基金	2,293,693	2,649,654	2,685,161	1,772,849	2,399,599	214,017	896,719	1,716,897
<b>各年度末 現在高合計</b>	<b>6,874,899</b>	<b>7,723,325</b>	<b>7,891,514</b>	<b>4,976,564</b>	<b>8,017,645</b>	<b>592,136</b>	<b>3,308,024</b>	<b>5,301,757</b>
財政基金+減債基金 標準財政規模	14.4%	15.2%	15.9%	9.7%	17.0%			10.6%

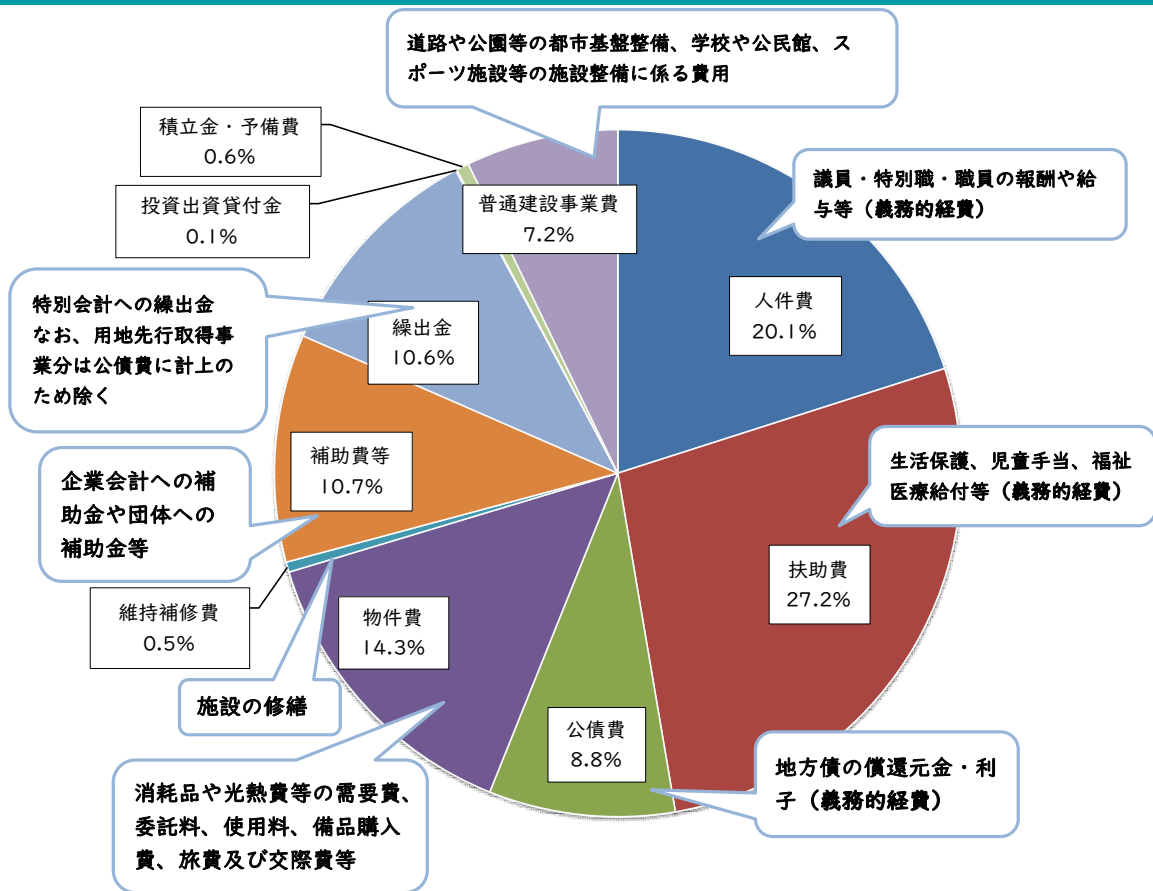
備考1：R1からR4までは各年度末の確定数値。R5補正予定は3月補正予算（予定）後を、R6予算はR5補正予定にR6予算における積立および繰入の数値を反映させたものです。

備考2：特定目的基金では、公共施設等整備基金や社会福祉、地域福祉、文化振興、緑化、ごみ減量化・再資源化対策、奨学、ふるさとづくり、森林環境譲与税、給食事業安定化の各基金を計上しています。

※<sup>1</sup>減債基金のR6末残高見込2,260,715千円のうち、特定の用地先行取得償還のための積立額1,556,713千円が大きい割合を占めています。

※<sup>2</sup>市民1人あたりの基金残高算出に使用した人口は、住民基本台帳に基づいて集計した令和5年12月末時点の数値（154,071人）です。

# 10.一般会計歳出性質別経費の状況



給与改定、会計年度任用職員の勤勉手当支給分の影響により人件費の増加、また物価高騰重点支援給付金の影響等により扶助費も増加しています。公債費は減少しているが、義務的経費全体は増加しています。義務的経費以外では、施設の解体事業費等の影響により、普通建設事業費が増加しています。

(単位：千円，%)

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
義務的経費	人件費	9,713,763	10,007,092	10,648,915	11,170,081	11,020,116	12,090,126	12,713,592
	扶助費	12,294,067	12,837,179	13,585,250	17,249,219	15,562,067	14,609,796	17,259,803
	公債費	5,404,566	5,443,208	5,205,004	5,909,400	6,018,001	5,771,011	5,548,909
	小計	27,412,396	28,287,479	29,439,169	34,328,700	32,600,184	32,470,933	35,522,304
	物件費	6,262,761	6,254,239	6,825,243	7,211,811	7,962,343	7,815,557	9,040,869
	維持補修費	239,650	223,722	248,743	228,156	168,495	331,936	309,674
	補助費等	7,591,743	6,284,827	22,427,552	6,532,926	6,856,835	6,184,180	6,787,419
	緑出金	5,291,922	5,638,993	5,800,730	6,085,568	6,123,801	6,410,846	6,738,543
	投資出資貸付金	793,436	773,719	549,181	471,288	205,025	116,454	34,684
	積立金・予備費	2,347,496	3,217,161	608,040	1,558,204	1,092,414	505,716	377,694
	普通建設事業費	6,330,841	6,185,538	5,227,766	5,797,230	6,413,500	3,000,375	4,537,810
	災害復旧費	97,531	116,156	19,820	7,602	3,381	3	3
歳出合計	56,367,776	56,981,834	71,146,244	62,221,485	61,425,978	56,836,000	63,349,000	
歳出合計のうち義務的経費の占める割合	48.6	49.6	41.4	55.2	53.1	57.1	56.1	

備考1： H28からR4は各年度地方財政状況調査の普通会計決算数値、R5は一般会計当初予算額。

備考2： 公債費から借換債は除いている。H30：1,069,100千円、R1：321,500千円、R2：1,127,600千円、R3：176,000千円、R4：2,718,000千円、R5：15,000千円、R6：0

## 11. 令和6年度 新時代創造プラン実現のための取り組みによる予算反映状況

### 【行政経営基本方針に基づく実行計画による令和6年度予算影響額】

以下のような取り組みにより、新規拡充サービスを行うための財源を確保し、市民サービスに還元しています。

限られた経営資源で持続可能な行政経営を行うためには、絶えず事業の見直しに取り組み、事業や業務の新陳代謝を行う必要があります。社会情勢や市民ニーズの変化に対応した有効性の高いサービスを提供し続ける行政経営をめざします。

※影響額が「△」のものは、市の負担が減少していることを表しています。

取組み項目		担当課	R6年度 予算影響額
1	川西都市開発株式会社への貸付金返済計画の見直し	企画政策課	△500万円
2	丹波少年自然の家解散に伴う運営負担金の減少	財政課	△864万円
3	働き方改革の取り組み	職員課	△3,123万円
4	キセラ川西プラザ、市民温水プール駐車場料金の見直し	文化・観光・スポーツ課	△1,361万円
5	(公財)文化・スポーツ振興財団の補助金の見直し	文化・観光・スポーツ課	△819万円
6	地域交流スペースへの補助金の見直し	地域福祉課	△233万円
7	自転車等駐車場の運営方法の見直し	交通政策課	△1,346万円
8	一庫ダム湖周辺環境整備センター解散に伴う委託料の減少	公園緑地課	△253万円
9	公園・児童遊園地の維持管理の見直し	公園緑地課	△1,637万円
10	後期高齢者人間ドック助成費の見直し	医療助成・年金課	△936万円
合計額			△1億1,072万円

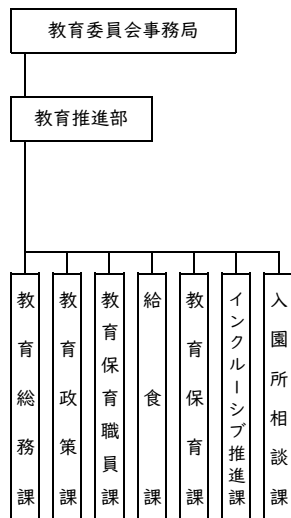
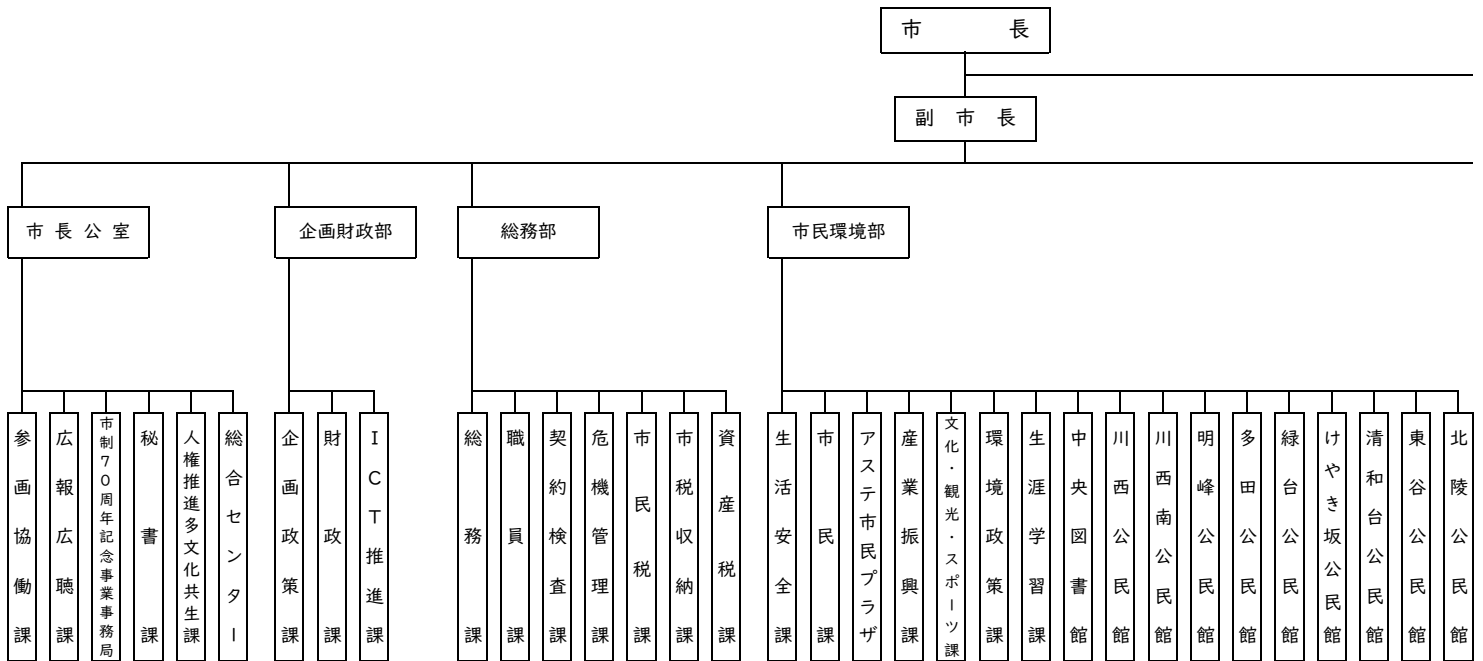
### 職員定数の状況

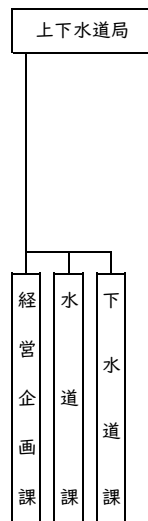
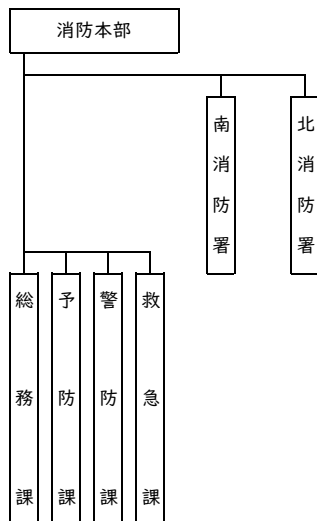
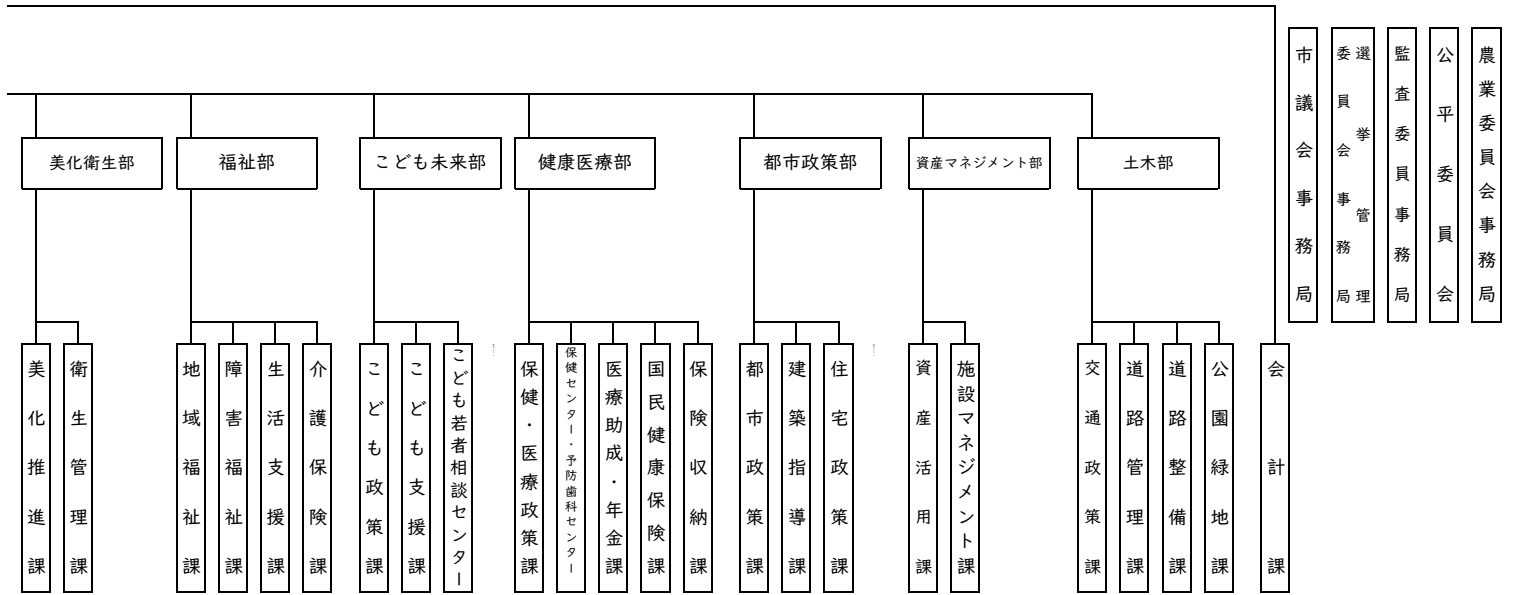
令和6年度予算における職員定数（正職、再任用、及び任期付職員。上下水道局を除く）は1,080人で、令和5年度当初予算における定数より1人増となっています。実際の配置職員数は、計画職員数である1,105人を確保することで、休業職員等のカバーなどに対応していきます。また、下記に示すほか、会計年度任用職員を1,533人配置することとしています。会計年度任用職員は、業務量及び業務の専門性等に応じて配置していきます。

	(人)	
	R5年度	R6年度
計画職員数	—	1,105
予算における職員定数	1,079	1,080
4月1日時点の実績職員数	1,085	—



## 12.令和6年度 川西市行政組織図





# 13.特別会計・企業会計

(単位：千円、%)

会 計	令和6年度 当初予算額(A)	令和5年度 当初予算額(B)	差引(A)-(B)	増減率	
特別会計	国民健康保険事業	13,841,709	14,493,295	△ 651,586	△ 4.5
	後期高齢者医療事業	3,917,907	3,701,375	216,532	5.9
	介護保険事業	16,339,033	15,169,962	1,169,071	7.7
	用地先行取得事業	907,915	1,198,221	△ 290,306	△ 24.2
合 計	35,006,564	34,562,853	443,711	1.3	
企業会計	水道事業	4,322,680	4,486,380	△ 163,700	△ 3.6
	下水道事業	5,425,070	5,759,166	△ 334,096	△ 5.8
	病院事業	4,023,910	3,066,795	957,115	31.2
	合 計	13,771,660	13,312,341	459,319	3.5



# 特別会計の概要

(単位：千円、%)

会 計	当初予算額		増減額(A)-(B)	増減率
	令和6年度(A)	令和5年度(B)		
<b>国民健康保険事業</b>	13,841,709	14,493,295	△ 651,586	△ 4.5
<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和9年度の県内保険料（税）水準統一に向けて令和8年度まで税率及び賦課限度額を据え置くとした方針どおり、基金を活用することにより、令和6年度の税率と賦課限度額を据え置きます。</li> <li>・国の制度改正により、国民健康保険税について低所得者の軽減対象者の拡大（所得基準の引上げ）を行います。</li> <li>・令和5年度末に策定する第3期データヘルス計画等に基づき、引き続き被保険者の健康の保持増進を図るための保健事業を実施します。</li> <li>・血圧が受診勧奨判定値を超える人を対象とした高血圧性疾患重症化予防事業を新たに実施します。</li> <li>・被保険者数は年平均で25,340人となり、前年度比で4.7%減少します。</li> <li>・1人当たり賦課額は99,962円となり、前年度比で7.1%減少します。</li> <li>・保険税収入は総額で2,550,654千円となり、前年度比で11.5%減少します。</li> <li>・保険給付費が9,371,413千円となり、前年度比で5.2%減少します。</li> </ul>				
<b>後期高齢者医療事業</b>	3,917,907	3,701,375	216,532	5.9
<ul style="list-style-type: none"> <li>・被保険者数は、年平均で31,023人となり、前年度比で3.9%増加します。</li> <li>・保険料収入は、総額で3,253,049千円となり、前年度比で4.1%増加します。</li> <li>・保険料率を改定します（2年毎）。改訂後の1人あたりの保険料額は89,450円となり、前年度比で4.0%増加します。</li> </ul>				
<b>介護保険事業</b>	16,333,901	15,169,962	1,163,939	7.7
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保険給付費は、15,098,724千円となり、前年度比で9.6%増加します。</li> <li>・第1号被保険者数は48,338人、要支援・要介護認定者数は10,997人と見込んでいます。</li> <li>・令和6年度から令和8年度までを計画期間とする「川西市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」において、「認知症対策アクションプラン」及び「介護人材確保プロジェクト」を重点施策として位置づけ、それぞれの課題に対応した取組みを一体的に実施します。</li> <li>・介護給付費適正化支援システムを導入し、レセプトデータと要介護認定データを組み合わせて分析することで、介護給付の更なる適正化に取り組めます。</li> </ul>				
<b>用地先行取得事業</b>	907,915	1,198,221	△ 290,306	△ 24.2
<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路用地などの先行取得を行います。</li> </ul>				

# 公営企業会計

企業会計は、主としてその経費を事業経営に伴う収入をもってまかなうもので、地方公営企業法の全部または一部の適用を受ける公営の企業をいいます。本市の場合、水道、下水道事業及び病院事業が適用となっています。

## 水道事業

川西市新水道ビジョンの基本理念「安全な水道水を安定して送りつづけるために一信頼されるライフラインを目指して一」の実現に向けて、老朽化が進む施設については、アセットマネジメント計画に基づく基幹施設・基幹管路の更新などを実施します。

### 収益的収入及び支出

水道水を送り届けるための経費とその財源（水道料金など）をいいます。

収益的収入	34億2,818万円 (昨年度 36億1,031万円)
収益的支出	33億3,053万円 (昨年度 35億3,205万円)
差引	9,765万円 (昨年度 7,826万円)

差引は9,765万円の黒字となっていますが、今後、人口減少による料金収入の減や施設の老朽化による修繕費などの増が見込まれている状況のため、経営努力などによる利益の確保を行い、健全経営を継続していきます。

### 資本的収入及び支出

施設を建設・整備するための経費とその財源をいいます。

資本的収入	2億1,198万円 (昨年度 2億8,331万円)
資本的支出	9億9,215万円 (昨年度 9億5,433万円)
差引	△7億8,017万円 (昨年度 △6億7,102万円)

差引不足額は損益勘定留保資金(減価償却費など現金支出が伴わない費用の計上により、会計内部に留保された資金のこと)、消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんします。

## 水道施設の耐震化・改修などを実施

### 広域連携

川西市・猪名川町との広域連携として、配水池の共同利用によるダウンサイジングを行い、建設費の削減及び維持管理の軽減をめざす。

川西市・猪名川町水道広域連携

水道基幹施設共同利用事業

基本設計業務委託 4,448万円



一庫低区配水池（川西市）と伏見台低区配水池(猪名川町)

### 配水池

萩原台配水池更新工事 など  
1億5,878万円

### 配水管

清和台配水池行送水管改良工事  
高芝北地区配給水管改良工事 など

### その他

久代浄水場加圧ポンプ盤更新工事 など  
1億980万円



萩原台2号配水池

### 固定資産購入

量水器購入  
スマートメーター購入  
1,186万円

## 下水道事業

川西市新下水道ビジョンの基本理念『安全で快適な暮らしを支えるために-「循環のみち下水道」の持続と進化-』の実現に向けて、老朽化が進む施設についてはストックマネジメント計画に基づく点検及び更新を実施するとともに、雨水による浸水被害の軽減に向けた雨水管きよ整備と、生活環境改善に向けた污水管きよ整備などを実施します。

### 収益的収入及び支出

汚れた水を適切に処理するための経費とその財源（下水道使用料など）をいいます。

収益的収入	<b>37億3,677万円</b> (昨年度 37億8,578万円)
収益的支出	<b>32億7,809万円</b> (昨年度 34億5,579万円)
差引	<b>4億5,868万円</b> (昨年度 3億2,999万円)

差引は4億5,868万円の黒字となっていますが、今後、人口減少による使用料収入の減や施設の老朽化による修繕費などの増が見込まれる状況です。また、施設の耐震化や老朽施設の更新、企業債償還金などの財源として資本的収支の不足額へ補てんします。

### 資本的収入及び支出

施設を建設・整備するための経費とその財源をいいます。

資本的収入	<b>8億5,591万円</b> (昨年度 10億 233万円)
資本的支出	<b>21億4,698万円</b> (昨年度 23億 337万円)
差引	<b>△12億9,107万円</b> (昨年度 △13億 104万円)

差引不足額は損益勘定留保資金（減価償却費など現金支出が伴わない費用の計上により、会計内部に留保された資金のこと）、繰越利益剰余金などで補てんします。

## 下水道施設の建設・改築更新などを実施

### 雨水

鼓ヶ滝排水区雨水基本設計業務  
などの委託  
4,050万円

東多田4号雨水幹線管渠築造工事  
など  
1億4,510万円



雨水管きよ築造工事

工事に伴う移設などの補償  
975万円

### 污水

公共下水道管路施設点検業務などの委託  
(特定環境保全公共下水道含む)  
2億2,840万円

管きよ等築造工事 見野1丁目地内など  
1億3,300万円



污水管きよ築造工事

改築更新工事  
満願寺污水中継ポンプ場など  
2億 10万円

管きよ更生工事  
公共下水道管渠改築工事(管更生工法)  
(最重要・重要) 7,450万円  
工事に伴う移設などの補償  
196万円

猪名川流域下水道建設事業費負担金  
1億4,991万円

## 病院事業

今年度の予算は、市立総合医療センターの固定資産に係る減価償却費(非現金支出費用)の増加等から、収支差引5億1,908万円の純損失を見込んでいますが、現金収支は均衡を図っています。

市立総合医療センターについては、必要な医療機器の計画的な更新により、市民に安全・安心で良質な医療を提供します。

旧市立川西病院については、今後の跡地活用に向けて病院建物本体の解体工事を行います。

### 収益的収入及び支出

病院を運営するための経費とその財源です。

収益的収入	24億6,035万円
(昨年度)	11億6,505万円)
収益的支出	29億7,943万円
(昨年度)	20億7,057万円)
差引	△5億1,908万円
(昨年度)	△9億552万円)

### 資本的収入及び支出

企業債を償還するための経費とその財源です。

資本的収入	5億7,224万円
(昨年度)	5億1,398万円)
資本的支出	10億4,448万円
(昨年度)	9億9,622万円)
差引	△4億7,224万円
(昨年度)	△4億8,224万円)

差引不足額は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補てんします。

## 主な取り組み

### 市立総合医療センター医療機器の計画的更新 1億円

旧市立川西病院から移転した医療機器のうち、超音波画像診断装置、生体情報モニタリングシステム等の医療機器を更新し、市民に安全・安心で良質な医療を提供します。



超音波画像診断装置



生体情報モニタリングシステム

### 指定管理者による病院運営の点検評価

総合医療センターにおいて定期的なモニタリングを継続して行い、市民モニター会議、経営評価委員会を開催し、指定管理者とともに、市民から信頼される病院を作っていきます。

### 旧市立川西病院の解体 10億3,080万円

旧市立川西病院跡地活用に向けて、令和6年度から令和7年度にかけて病院建物本体の解体工事を行います。

# 令和6年度 予算の概要

---

令和6年2月発行

発行 川 西 市  
編集 企 画 財 政 部

〒666-8501

兵庫県川西市中央町12番1号

072-740-1130 (財政課)